



東京都立水元特別支援学校

学校だより

令和5年度1月号

令和6年1月9日発行

3学期、「学校での学び」は、約50日です。

校長 村上 卓郎



新年を迎え、3学期がはじまりました。

水元特別支援学校キャラクター
ほにたん&みずもちゃん

3学期は、1、2学期と比べて、学校で学ぶ日が約50日と

短いですが、一日一日がとても大切です。特に小6・中3は卒業の学期となります。引き続きどうぞよろしくお願いたします。

さて、今回は11月21日に開催した第2回学校運営連絡協議会において頂いた御意見などを紹介いたします。

～御意見など～

- 授業を見て、先生方が一人一人にいていねいに取り組む姿勢を感じました。
- 授業は、子供が集中できるように教室の環境が工夫されていました。
- ある授業では、本物のお金を使用し、自分のタブレット端末を活用して、手元で見るようにしており、素晴らしいと思いました。
- 保護者へのいていねいな説明について、保護者と教員と立場で相反してしまう部分があると思います。大切なのは相手を尊重することだと思います。
- 人権に関する研修会をしっかりと重ねていただきたいと思います。
- 先生方が生徒への言葉かけなどはとても明るくていねいに対応をされていましたが、その生徒の年齢に合っているのかが気になりました。年齢に合ったほめ方や接し方の発想はもっていたほうがよいと思います。

地域の方の御協力を紹介します。



令和5年11月8日(水)、右下の図のように、赤い矢印に沿って校外に避難する訓練を行いました。その際、西水元飯塚新町会

本校では、火災による延焼で校内が危険になった場合、歩いて2、3分の第2避難場所「飯塚なかよし公園」へ避難することにしています。

の皆様がボランティアで、誘導を行っていただきました(赤い囲みです)。この日は、出入口が工事で危ないとのことで児童・生徒の皆さんが怪我をしないよう打合せもなく来ていただきました。本当にありがとうございました。

